

令和8年 1月28日

## 地域密着型サービス 第5回運営推進会議 報告書

事業所名称…地域密着型介護老人福祉施設 ゆうなぎホーム

サービス種類…地域密着型介護老人福祉施設

会議開催日…令和8年1月28日

開催場所…ゆうなぎホーム交流ホール

出席者

事業所	2人	利用者	人
利用者家族	1人	地域代表者	4人
松江市職員	人	包括支援センター	1人
知見を有する者	人	その他 ( )	1人

理事長挨拶

- ・年明けの地震にておかげ様で法人内の被害はなかった。国政情勢の変化の中お互いに安心して暮らすことができることを願っている。外国人採用についてはようやく1名の手続き完了し受け入れを行う予定となっている。

。

議事

① 運営状況について (R7年12月31日現在)

- ・入居者数 23名 (男性5名・女性18名)
- ・平均介護度 3.6
- ・平均年齢 91歳 (男性最高年齢96歳 女性最高年齢100歳)
- ・空室状況 3室
- ・事故およびひやりはっと件数  
事故 0件  
ひやりはっと 14件  
(内転倒9件 異食2件 その他2件)
- ・入退去状況 令和7年度の状況  
入居5名 退居5名

② 事業所からのお知らせ

- ・ホームの風景
  - クリスマス会
  - お正月
  - 感染症研修
  - 土砂災害訓練

③ サービス運営に関する意見・要望について

<地域>

外国人の方の採用について。家の状況、期間等は

<施設>

家については施設の近くの空き家を借り準備でしている。期間については最長5年。日常会話ができるレベル。利用者さんの方言については職員の取次は必要と思っている。ミャンマーを選んだ理由としては同じ仏教の国であることも一因としてある。他法人の情報を聞くところ、生活面での支援等来てもらってから対応を行っていくことが多々あることは想定している。

<地域>

地震の際の対応はどのように

<施設>

入浴中であり、すぐに中止する。停電がありコールがならないため、集まれる方はホールに集まっていただく。午後には対応を解除する。

<地域>

ひやりはっとについて、どのように対応されているのか

<施設>

それぞれのケースにおいて検証しユニット会、リーダー会等で協議、対応を検討している。

<包括>

正月の外出されているが感染対策について、面会の状況は。

<施設>

自宅外出へは家族の希望もあり実施した。利用者さんの状況と感染リスクを天秤にかけ判断した。これからもうまく兼ね合いをつけていきたい。面会も時間、人数の制限は継続している。

<地域>

感染対策でなかなかむつかしいが、公民館のサークルの発表の場としてもぜひ検討願いたい。

<施設>

前向きに検討していきたい

<地域>

正月にお餅は食べらるのか

<施設>

安全面を考えてしまい、食べられないでいる。

次回 令和8年3月25日14:00~予定

※事業所確認欄

<input type="checkbox"/> 活動報告についての評価を受けることができたか。	<input type="radio"/>
<input type="checkbox"/> 要望・助言等受ける機会を設けたか。	<input type="radio"/>